

特別号
だよ
令和6年度
子ども会
いせはら

今年も一緒に楽しもう！

おかしやさん
じゃんけん大会
スタンプラリー
サイコロゲーム
おかしつり

玉コロガシ○プロジェクトやドドンパ
段ボールのお城など遊びは無料です。
お菓子釣りなど一部有料のゲームが
あります

子どもたちが考える 子どもたちのためのイベント

市子連では、これまでさまざまなイベントを通して、子どもたちと一緒に楽しい時間をお過ごしてきました。ここ数年の道灌まつりでは、伊勢原小学校の校庭を使って、子どもたちが友だちや家族と楽しめるイベントを実施しています。

昨年は子どもたちにも運営に参加してもらい、これまでとは違った楽しさや経験をしたとの声をいただきました。

今年はさらに一步踏み込んで、イベントを企画する段階から子どもたちに参加をしてもらうことにしました。子どものイベントを、子どもたち自ら考えてもらい、主体的に関わる、運営側と参加者が一体となった、子ども会ならではのイベントとなるはずです。

さあ！みなさんもぜひ足を運んでいただき、子どもたちが考えたお店やゲームを、一緒に楽しんでください！

副会長 秋山

みんなであそぼう子ども会 どうかんキッズランド

10月6日（日）10時から14時まで
伊勢原小学校の校庭で待ってるよ！！



段ボール
のお城



ルールは“自由”
楽しく遊んでね♪

玉コロガシ○プロジェクト



ここを切って
持ってきてね

どうかん
キッズランド
サイコロ
1回券



【編集後記】困っていること、悩んでいること、こんなこと考えた等、いろいろな意見をお寄せください。

ホームページも活用してください。メッセージを出し合い一緒に考えていきましょう。

青少年課のメールアドレス seisyounen@isehara-city.jp

子ども会への入会希望・ご質問・お問い合わせは、各単位子ども会・地区子ども会または、青少年課までお問い合わせください。

伊勢原市子ども会育成会連絡協議会 事務局 伊勢原市子ども部青少年課 伊勢原市役所5階5番窓口 TEL: 0463-94-4647



令和6年度（令和6年9月）秋の広報紙 特別号

発行：伊勢原市子ども会育成会連絡協議会（市子連）

伊勢原市公式イメージキャラクター
クレイン

距離感を近づける指導者研修会 「ユースリーダーから楽しい活動を学ぼう！」

市子連では定期的に講師の先生をお招きして、各地区の子ども会の育成会役員を対象にした研修会を開催しています。

8月18日(日)市民文化会館展示室にて、育成会役員とお子さんを対象とした研修会を行いました。研修会といつても、イベント実施時における管理者としての注意点だけでなく、イベントをより盛り上げていくための仕掛けや、道具を使わない簡単にできる遊びについても、実際に子どもたちにも参加してもらい学ぶ内容です。

今年は、講師に県子連のユースリーダー（※）の「あやぽん」と「ちか」さんのお二人を招くことで、役員や子どもたちにとってより気軽に参加しやすく、より親しみやすい研修会にしたいと考えました。さすが実績のあるユースリーダー!!元気で明るく前向きな姿は徐々に会場の雰囲気をつかみ取り、役員も子どもたちも笑顔でさまざまなバルーンアートを楽しんでいました。
副会長 秋山



アイスブレイキングでは、大人も子どもも一緒に遊ぶことができました。これが簡単そうに見えて難しい!私も子どもも間違えて笑いあってしました。

バルーンアートでは、最初は膨らませるのもおそるおそるでしたが、ユースリーダーに教わるうちに慣れていく、どんどん形を作れるようになりました。休憩時間も夢中で作り、気がつくと机の上は風船でてんこ盛りでした。子ども会で活動する時も、今回の研修会のように大人も子どもと一緒に楽しめるようにしたいと思いました。成瀬地区 石川

七夕飾り～願いがかないますように

7月1日から5日まで、市役所1階ロビーに七夕飾りを設置しました。見上げるほどの竹に飾られた色とりどりの短冊は、なんと100枚以上!! さまざまな願いが込められていました。短冊には子どもたちの将来の夢や今年頑張りたいことなど、また、世界平和や戦争がなくなるように願ったものが多くありました。子どもたちも望んでいる「戦争のない平和な世界」と「輝く未来」を心から願わずにはいられません。

今年は記載台を設置し、来庁されたみなさんにも、願い事を書いてもらいました。

飾り付けのお手伝いをしてくれた子どもたちも、「七夕飾りがきれいに飾れて良かったです。自分の短冊も自分で笹につけたよ」「こんなにたくさんの飾りを飾ったのは初めて楽しかった!」と話してくれました。

伝統行事に親しんでもらうとともに、季節を感じができる催しとして、市子連では来年も皆さんの願いを書いた短冊を募集します。近くになりましたらお知らせしますので、楽しみにしていてください。
成瀬地区 石川



子どもたちも参加した道灌まつり企画会議

7月21日(日)道灌まつりの企画会議を行いました。この企画会議は、昨年の「コドモアソビバ」に参加してくれていた小学生のあかりん・かほりんが、お店をやってみた感想や来年やりたいことを、子ども会役員を通して市子連に連絡してくれたことが始まりです。大人が考えた「子どもにやらせたいこと」ではなく「子どもが自分で考えたやりたいこと」を子ども会でやろうよと、あかりん・かほりん、simizzy こと清水さんと市子連役員が集まり、今年の道灌まつりで何をするか話し合いました。

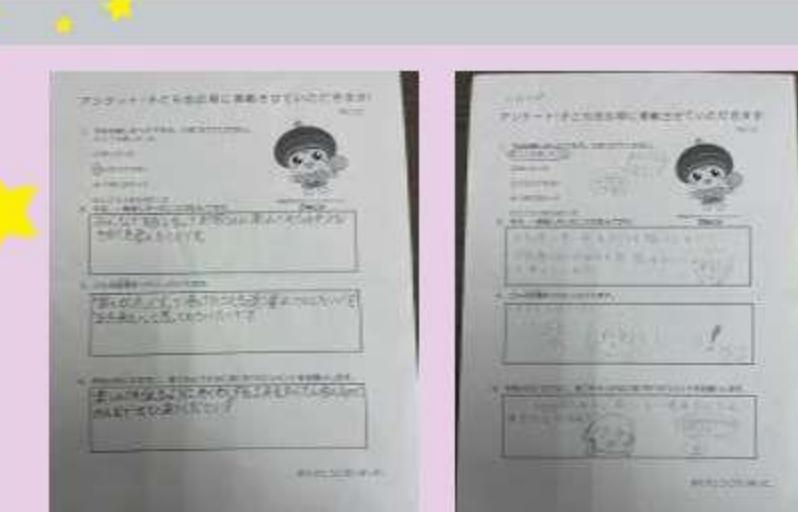
子どもたちが「お菓子を売るだけじゃなくてお菓子つりにしたい」とアイデアを言うと、大人たちは「おー! そうなんだ!」と、感嘆の声。大人たちも「だったらお菓子を入れる袋をポーチにしてみない?」と、話し合いは弾みます。

清水さんがホワイトボードに「木の欠片で看板を作るのはどう?」と絵を描くと「かわいい! 作ってみたい」と、やる気満々。告知ポスターとスタンプラリーのカードも二人が作ってくれることになりました。

9月8日(日)の事前準備も子どもたちに参加してもらい、進めることになりました。子どもたちと一緒に考える道灌まつり! どんな楽しい時間になるのかとても楽しみです。成瀬地区 石川

(※) ユースリーダーとジュニアリーダーって何?

- ユースリーダーとは、県子連(神奈川県子ども会連絡協議会)に所属している18歳以上(高校生を除く)の青年リーダーです。その経験を活かし県内全域をフィールドに多方面で活躍しています
- ジュニアリーダーとは、中高生が中心の地域ボランティアです。主に子ども会のイベントや地域のお祭りで、ゲームなどで子どもたちを楽しませ、大人たちのサポートをする子どもと大人の架け橋となる活動をしています。



子どもたちの力・考え・想像、どれをとっても新鮮な感覚を持ちます。「遊びに来た人に喜んでいただけるもの、ゲームなどをしよう」と企画を考えていくなかで、子どもの動きの範囲や夢中になってもらえる体験ゲームの発案、道具モノ、組み立てのアイディアは、子どもの力そのものであり、大人だけで考えてはいけないと反省させられます。

こどもまんなか社会では、いかに子どもたちの企画や発案を活かせる大人であるかが問われていると確信しています。石田地区 八島



「もっと子どもの声をきこう!」「もっと子どもと考えよう!」



今回の研修会は、ユースリーダーが講師ということで楽しみにしておりました。アイスブレイキングでは簡単なゲーム感覚の手遊びや、動作の入った集団遊びを体験し、皆さんとみんながら楽しい雰囲気が作れたように思います。

バルーンアートでは犬、ウサギ、剣などをゆっくりとわかりやすく教えていただけたので、完成する喜びを共に感じることができ、子どもたちの笑顔からは元気を貰え、有意義な時間を過ごすことができました。ユースリーダーと一緒に参加していただいた方々に感謝申し上げます。

大田地区 川口

千羽鶴～みんなで鶴を折ってみませんか?

市子連では、通年行事として子ども会会員が作成した折り鶴を募集しています。今年もたくさんの子ども会で作成いただき、千羽鶴としました。この折り鶴には、世界平和や子どもたちの健やかな成長、地域の安全・安心なくらしを願う以外にも「伊勢原市の子ども会をつなげよう」という目的があります。

集まった折り鶴は、8月23日～25日の「伊勢原市平和を祈念するパネル展」で展示した後、広島平和記念公園「原爆の子の像」に奉納します。

市子連では千羽鶴用の折り紙を配布しています!

希望の子ども会は市役所5階青少年課窓口にお越しください(事前に電話やメールをいただけるとスムーズにお渡しできます)。

千羽鶴の作り方

- ・市子連では15cm×15cmの折り紙を使用しています。(色は黒・金・銀以外の色)
- ・つないでいただける場合は25羽1連としてください。(後でまとめますので糸は長めに)
- ・バラバラで持ってきていただいてOK!

